

2022



十三公民館だより

発行 十三公民館 Tel・FAX 91-1755

ご入学おめでとう!!

4月7日木曜日午前9時15分から、湖南小学校の令和4年度入学式が同校体育館で行われました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、来賓の出席を得ず児童とその保護者及び教職員で行われました。



式では、新入学児童20名（男子12名・女子8名）が元気よく入場し、担任の先生から自分の名前を呼ばれると「はい」とおおきな声で答えていました。

式辞では、金原礼子校長から頑張ってもらいたいこととして一つ目は、いつもにこにこな笑顔で生活する。二つ目は、「おはようようございます」、「ありがとう」、「さようなら」の挨拶をする。三つ目は、飛び出しや道路で遊んだりせず、事故などに遭わないよう自分の命を大切にすることの三つのお願いをされました。

同日午後2時から十三中学校の入学式が小学校と同様、必要最小限の規模で行われました。

新入生32名（男子15名、女子17名）に対し、荒屋誠校長から中学生としての自覚をもち、立派な中学生になってほしいとして、三つのことをお願いされました。一つ目は、学校の授業や活動の中で間違ったり失敗することがあっても恥ずかしながら、分かることやできることからひとつひとつ積み上げて、自分から進んで学ぶことができる生徒になってほしい。二つ目は、友達と支え合って楽しい中学校生活を送るため、



自分勝手なわがままを言ったり、友達が嫌えることをせず、お互いを認め合うなかで、思いやりをもち、助け合える生徒になってほしい。三つ目は、自分の夢や目標に向かって努力を積み重ねられる人になって欲しいとして、大リーグで活躍したイチローさんは、素振りやスローイング、ストレッチなど基礎を徹底的に繰り返す練習を最後までやめず、ひたすら小さいことを丁寧に積み重ねることで大成しました。「継続は力なり」皆さんもたゆまぬ努力を積み重ね、自分自身を大きく成長させてほしいと激励されました。



十三中学校女子ハンドボール部準優勝！



第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会で十三中学校女子ハンドボールチームが準優勝しました。平成17年度から（公財）日本ハンドボール協会主催大会として氷見市で開催している春中ハンドは3月26日土曜日から始まり29日火曜日で幕を閉じました。

十三中学校女子ハンドボールチームは、富山県代表を含む8年連続13回目の出場です。1日目は愛媛県今治東中等教育学校を33対15、2日目は長崎県大野中学校を28対9、3日目第一試合は神奈川県西中原中学校を16対12、第2試合では石川県芦城中学校を26対13と下し勝ち進んできました。

最終日の準決勝では、本大会6年連続16回で最多出場、前大会の準決勝で22対13と惜敗しており、強豪ともいえる東京都東久留米西中学校を相手に22対19で勝利し、昨年の悔しい思いを晴らすことができました。決勝戦は、7年ぶり3回出場の大阪府高南中学校を相手に善戦しましたが、26対20で惜しくも全国制覇かなわず2位となりました。

午後6時から十三中学校体育館において準優勝報告会があり、小山千春監督は1試合重ねるごとにチームのまとまりもよくなり、一人ひとりが成長していくのが感じられました。準決勝の東久留米戦は昨年負けているので、全国1位になるため絶対勝ってやるぞと試合に臨みました。選手は、決勝戦では2位になったけど、練習を積んで夏の全中では必ず金メダルを取ることですと力強く話していました。

濱井孝久校長は、ほんとによく頑張った。みんなみんな調子が悪いわけじゃない、1年生・2年生が頑張って勝利をつかんだ。何よりも、東久留米に勝ったのが印象的でした。これから夏の大会です。今日はゆっくり休んでください。お疲れさまでしたと話しました。

5月の講座・サークル案内

| 講座名 | 曜日 | 実施日 | 時間 | 講師名 |
|---------|----|--------------------|---------|--------|
| 詩吟 | 月 | 2日・9日・16日・23日・30日 | 10時30分～ | 平井静子先生 |
| 手芸 | 火 | 3日・10日・17日・24日・31日 | 13時00分～ | |
| 三味線 | 木 | 12日・26日 | 19時30分～ | 山下茂昭先生 |
| 茶道（保育園） | 火 | 25日 | 10時10分～ | |